

MRAPID

青森県感染症発生情報

Monthly Report on Aomori Prefectural Infectious Disease

青森県感染症情報センター

(青森県環境保健センター内：担当 微生物部)

2006年8月 (2006年9月8日発行)

TEL 017-736-5411 FAX 017-736-5419
 青森県環境保健センターホームページ
<http://www.pref.aomori.lg.jp/eiken/index.html>

1. 第36週から第39週(7月31日~9月3日)までの動向

- 1) STDについては、性器ヘルペスウイルス感染症が急激に減少しました。
- 2) 全数把握疾患については以下のとおりです。
 腸管出血性大腸菌感染症が18名、マラリアが1名、梅毒が1名報告されています。

2. STD発生状況

1) 保健所管内別

	青森		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計	
	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点	数	定点
75 性器クラミジア	12	4.00	3	1.0	6	3.00			11	5.50			32	2.46
76 性器ヘルペス	2	0.67			2	1.00							4	0.31
77 尖圭コンジローマ	2	0.67	1	0.3	2	1.00	1	0.50	1	0.50	1	1.00	8	0.62
78 淋菌感染症	4	1.33	1	0.3	3	1.50			1	0.50			9	0.69

2) 年齢別・性別

年齢	75 性器クラミジア		76 性器ヘルペス		77 尖圭コンジローマ		78 淋菌感染症		青森県計	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
0~1										
1~4										
5~9										
10~14										
15~19	1	3				1	1		2	4
20~24	1	5				1	1		3	6
25~29	2	5				1	1	1	3	7
30~34	3	1	1			1			6	1
35~39	3	3	1						6	3
40~44	1		1						3	
45~49		1				2			2	1
50~54	2							2	4	
55~59		1								1
60~64										
65~69										
70~				1						1
合計	13	19	3	1	5	3	8	1	29	24

3. 薬剤耐性菌発生状況

1) 採取部位別

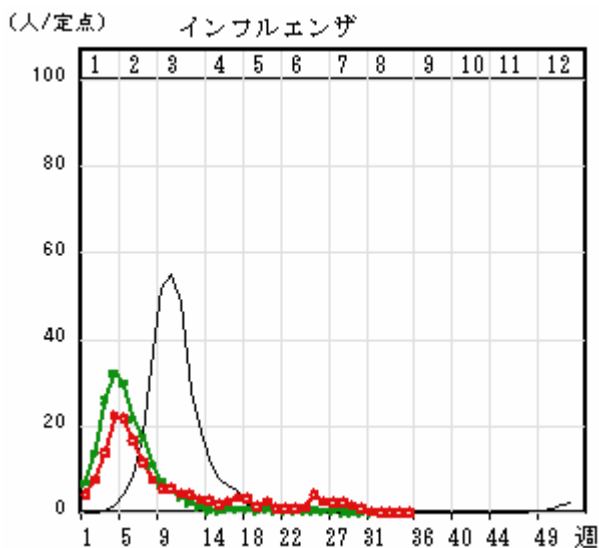
	採取部位別											青森県合計
	喀痰	留置カテーテル	術創部(創部感染)	耳漏液	気管洗浄液	血液	髄液	胸水	腹水	膿	その他	
85 メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	2		1								2	5
81 ペニシリン耐性肺炎球菌感染症												
86 薬剤耐性緑膿菌感染症												

4. 全数把握感染症 (2006年)

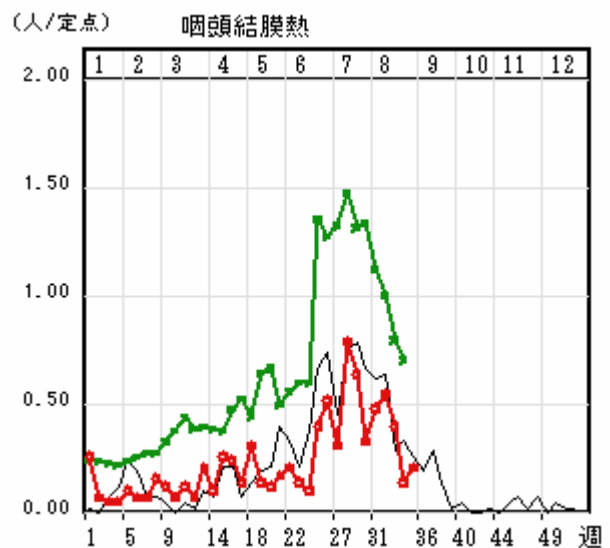
	疾患名	青森県		全国		
		当月	累計	当月	累計	
1類 感染症	1 エボラ出血熱					
	2 クリミア・コンゴ出血熱					
	5 ペスト					
	6 マールブルグ病					
	7 ラッサ熱					
	8 急性灰白髄炎					
	9 コレラ			5	27	
2類 感染症	10 細菌性赤痢			53	259	
	11 ジフテリア					
	12 腸チフス			2	43	
3類	13 パラチフス			1	12	
	14 腸管出血性大腸菌感染症	18	38	612	1,749	
4類 感染症	15 E型肝炎			2	15	
	17 A型肝炎		2	4	66	
	18 エキノコックス症			1	9	
	19 黄熱					
	20 オウム病				10	
	21 回帰熱					
	22 Q熱					
	23 狂犬病					
	25 コクシジオイデス症					
	27 腎症候性出血熱					
	28 炭疽					
29 つつが虫病		18	1	103		
4類 感染症	30 デング熱				3	
	32 日本紅斑熱				2	
	33 日本脳炎				10	
	34 ハンタウイルス肺症候群					
	35 Bウイルス病					
	36 ブルセラ症				2	
	37 発しんチフス					
	38 ボツリヌス症					
	39 マラリア	1	1	5	28	
	41 ライム病			1	3	
	5類 感染症	43 レジオネラ症		1	48	191
		45 アメーバ赤痢		1	31	236
		46 ウイルス性肝炎			17	71
		47 急性脳炎			1	18
		48 クリプトスポリジウム症			3	6
		49 クロイツフェルト・ヤコブ病			9	61
		50 劇症型溶血性レンサ球菌感染症			2	39
		51 後天性免疫不全症候群		4	54	355
52 ジアルジア症				7	35	
53 髄膜炎菌性髄膜炎				1	6	
54 先天性風しん症候群						
55 梅毒		1	3	18	202	
56 破傷風				7	36	
58 バンコマイシン耐性腸球菌感染症			1	1	25	

5. 定点把握感染症の推移

○—○ : 当年 (青森県) — : 前年 (青森県) ×—× : 当年 (全国)

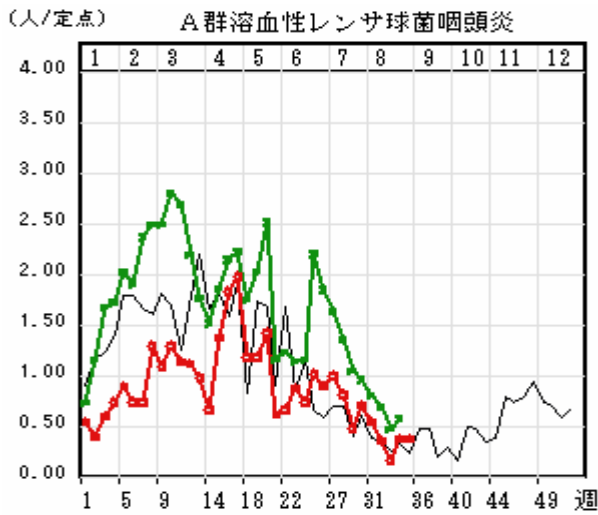


[8月に入り、沈静化しました。]

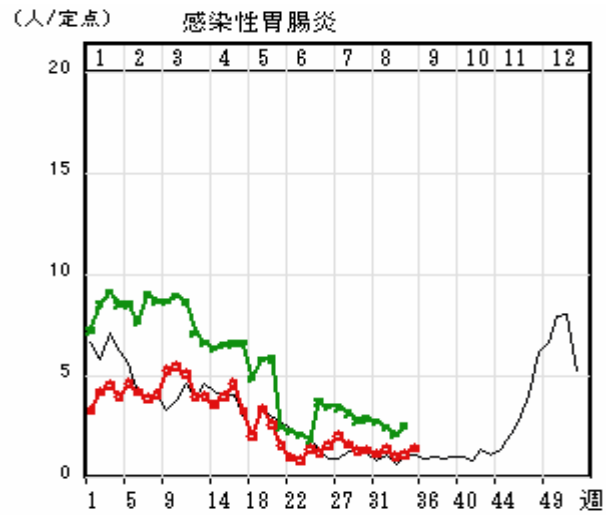


[全国値より少ない報告数で推移しており、7月にピークがありました。]

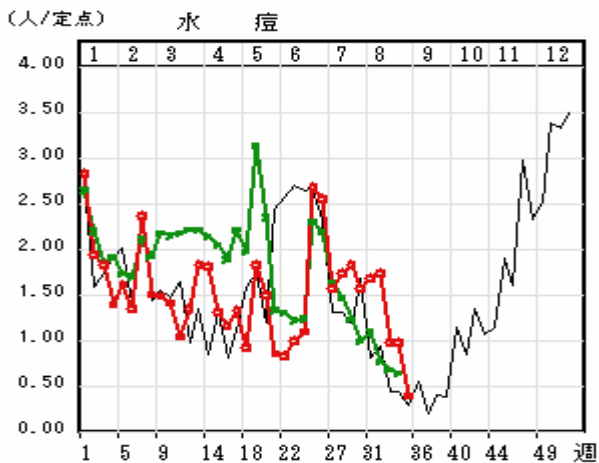
○—○ : 当年 (青森県) — : 前年 (青森県) ×—× : 当年 (全国)



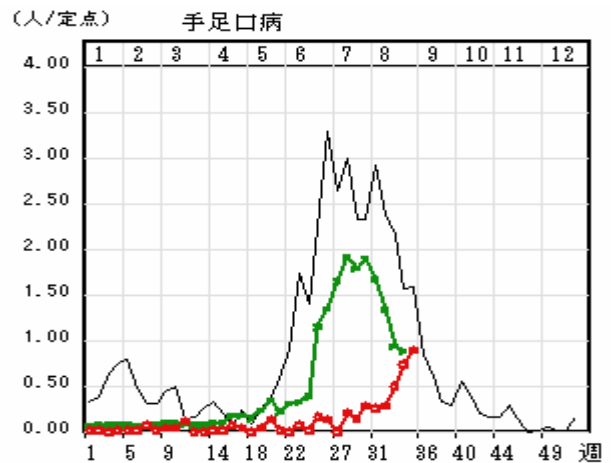
[8月中旬に減少しましたが、その後やや増加しました。]



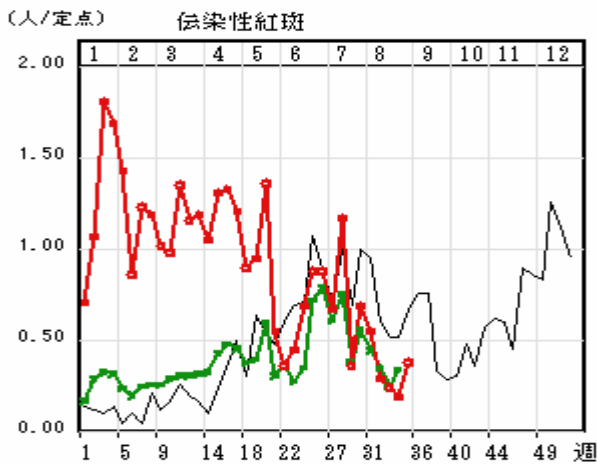
[横ばい状態にあります。]



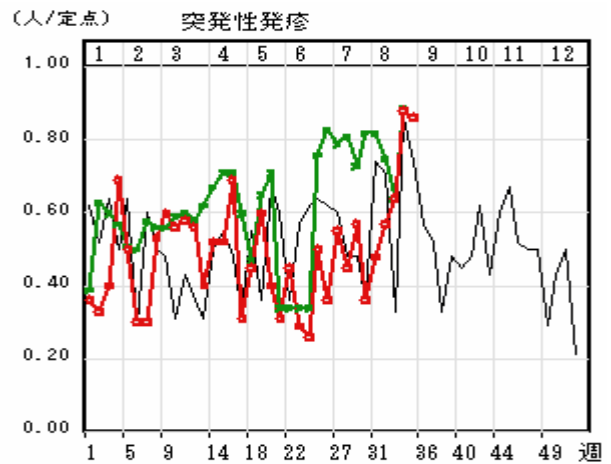
[減少傾向にあります。]



[前年を下回りながらも、増加傾向にあります。]

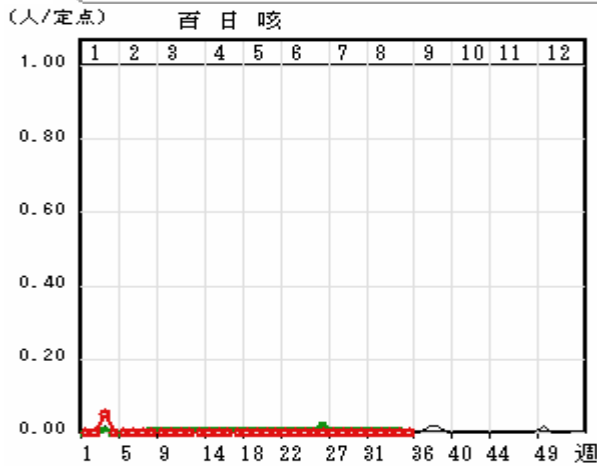


[減少した後、増加しました。]

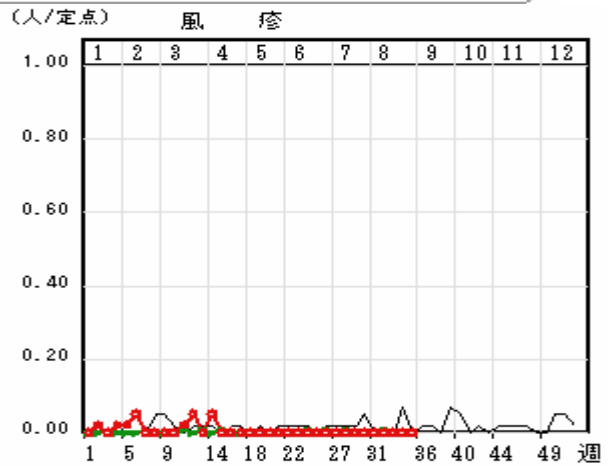


[急激に増加し、全国値を上回りました。]

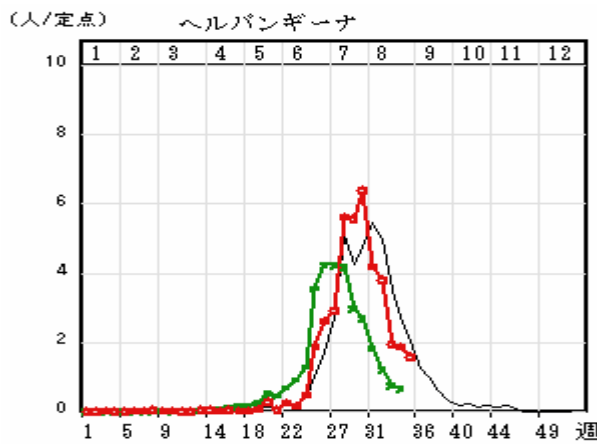
○—○ : 当年 (青森県) — : 前年 (青森県) ×—× : 当年 (全国)



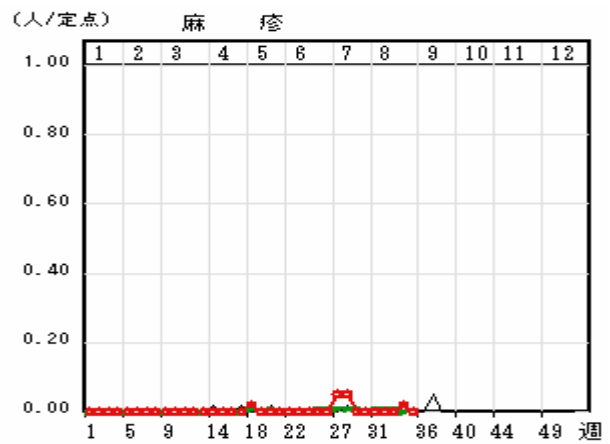
[当月は、発生報告がありませんでした。]



[当月は、発生報告がありませんでした。]



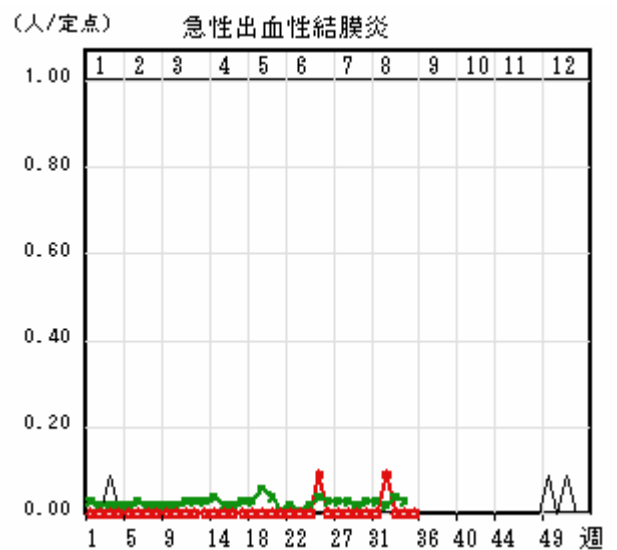
[7月にピークを示した後、減少傾向にあります。]



[当月は、1件の発生報告がありました。]

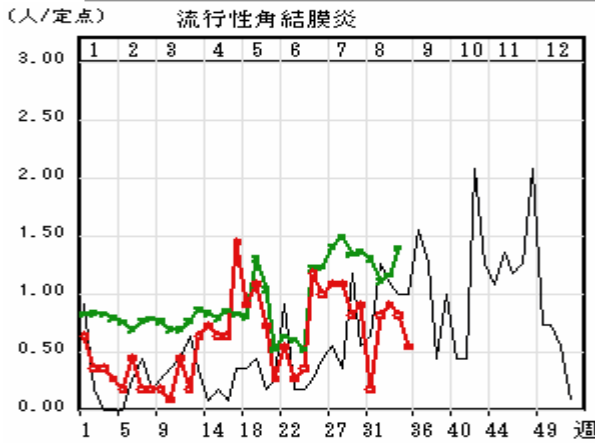


[6月から7月にピークを示した後、急激に減少しました。]

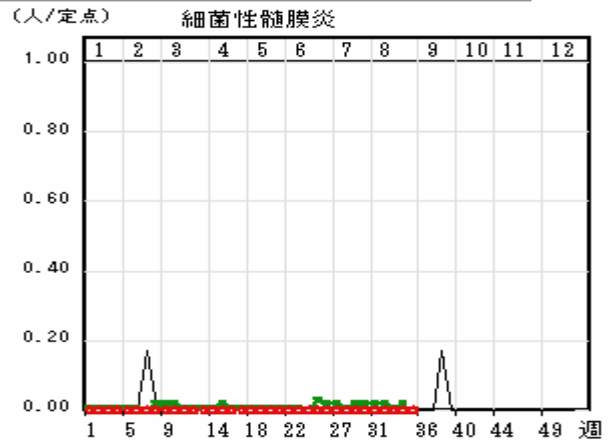


[当月は、1件の発生報告がありました。]

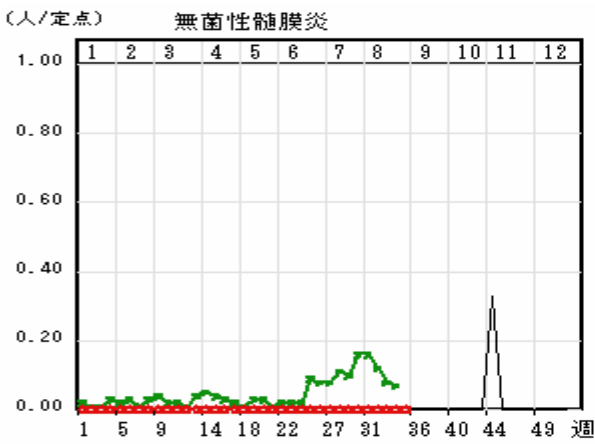
○—○ : 当年 (青森県) — : 前年 (青森県) ×—× : 当年 (全国)



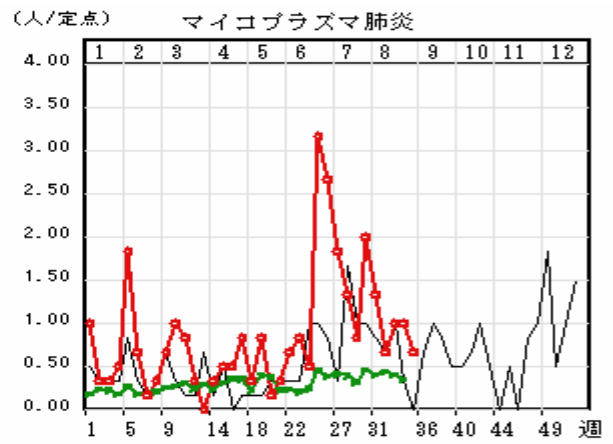
[全国値を下回りながら推移しています。]



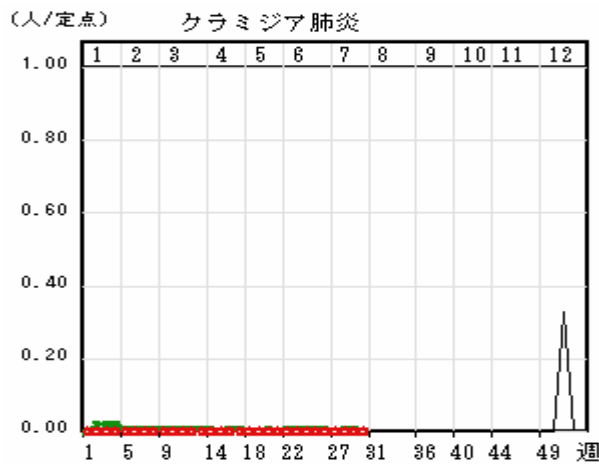
[当月は発生報告がありませんでした。]



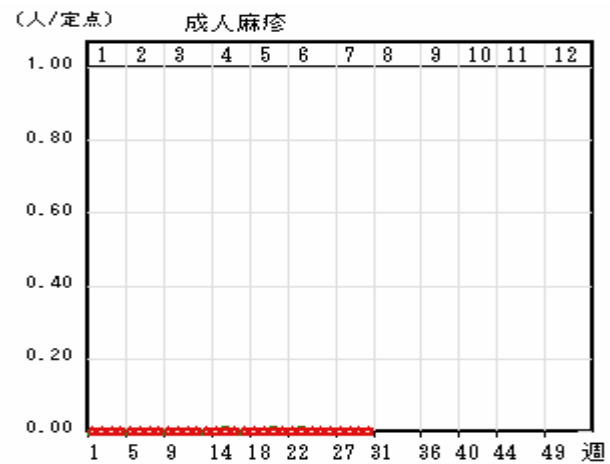
[当月は発生報告がありませんでした。]



[6月にピークを示した後、少ない報告数で推移しています。]

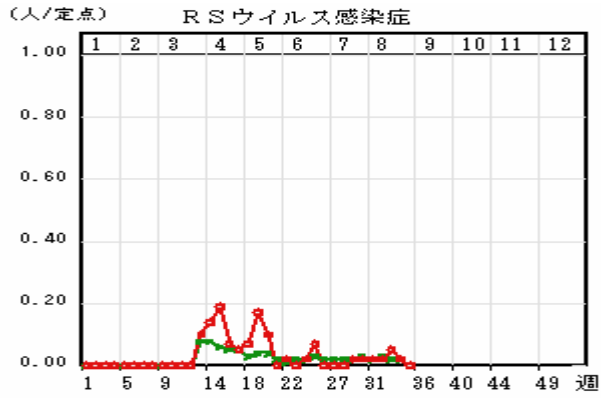


[当月は発生報告がありませんでした。]



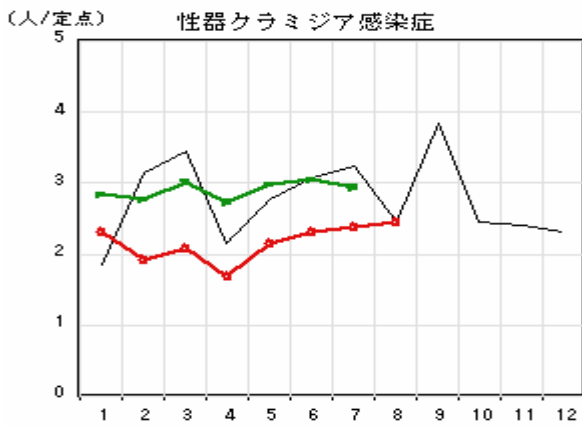
[当月は発生報告がありませんでした。]

○—○ : 当年 (青森県) — : 前年 (青森県) ×—× : 当年 (全国)

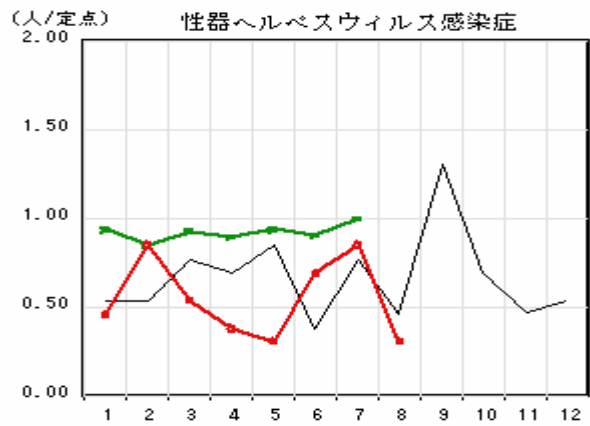


[当月は5件の報告がありました。]

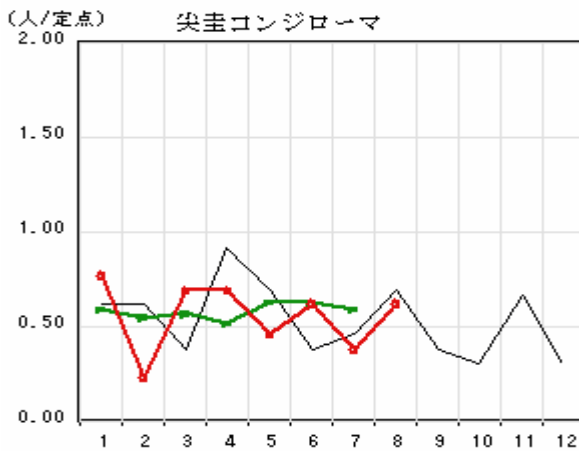
6.STD 感染症の月別推移



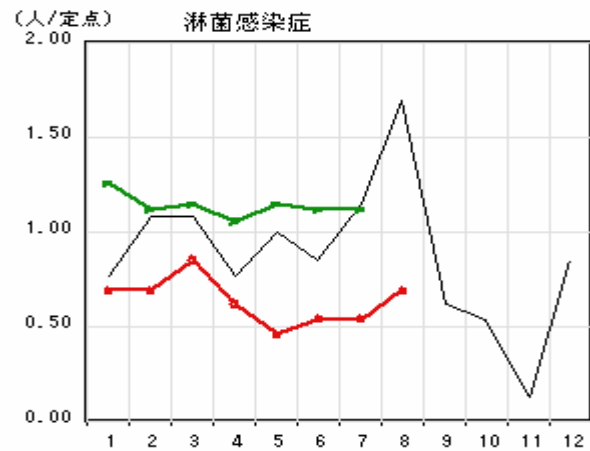
[前年を下回った値で推移していますが、やや増加傾向にあります。]



[8月は急激に減少しました。]



[当月は、増加しました。]



[8月は、僅かに増加しました。]